

歯が痛くない今が、歯科健診を受ける最適なときです！

—歯科健診は痛くないので、安心して受診して頂けます—

愛知三の丸クリニック 歯科衛生士 佐藤久美子

■なぜ『歯科健診』を受ける必要があるのでしょうか？

虫歯や歯周病、口腔がんなど、口の中の異常は、初期は自覚症状がないことがほとんどで、症状が出たときには残念なことに、かなり進行していることが多いのです。

Q 歯科健診では、どのようなことをしますか？

問診、視診、触診の方法で健診します。

右図は歯周病の進行度を測定している様子ですが、先が丸まった歯科専用のものさしを使って歯ぐきを軽く触診するだけなので痛みはありません。



Q 歯科健診から、どんなことがわかりますか？

① 虫歯の有無

→症状のない虫歯を発見できることがあります。症状がないうちに治療すれば、痛くない治療で済む可能性が高いです。

② 歯周病の進行度

→歯周病は静かに進行するため、歯のぐらつきや歯ぐきの腫れを自覚する頃には、かなり進んでいます。

歯周病の進行度を知ることによって（上図）、皆さんのお口に合ったケアの仕方がわかります。

③ 顎関節症の有無

→あごの関節やあごを支えている筋肉を触診し、顎関節に異常がおこっていないかを見つけてみます。

④ 口腔粘膜の異常所見の発見

→頬の内側、舌、歯ぐきを視診、触診することで、良性の腫瘍や、前がん病変、口腔がんが見つかることがあります。

【歯科健診を受ける皆さんに】

ご自身のお口の状態を知ることは、とても大切なことです。

歯科健診のときに、口の中についての相談や質問もできます。

定期的に歯科健診を受けて、あなたの大切なお口の健康を保ちましょう。